

避難行動について①

▶ 避難行動の種類

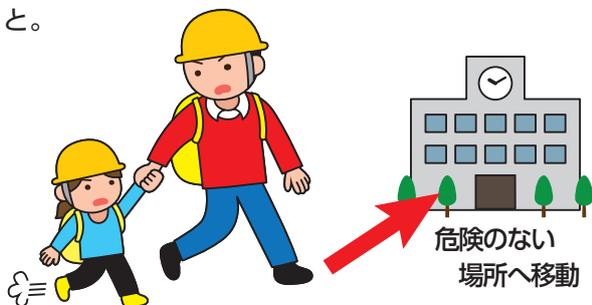
避難行動は「水平避難（立退き避難）」または「垂直避難（屋内安全確保）」があります。

避難行動を
確認しましょう！



水平避難（立退き避難）

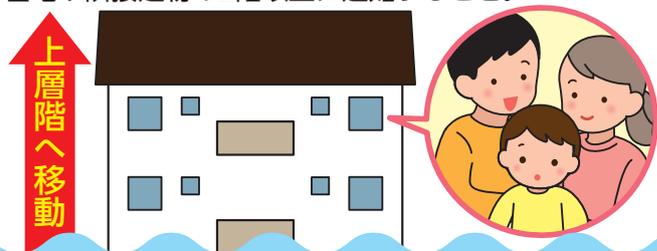
今いる危険な場所から可能な限り安全な場所へ向かうこと。



大雨が予想される時は、浸水想定区域（区域外であっても、低い土地や地下空間）の外へ早めに立退き避難。

垂直避難（屋内安全確保）

浸水による建物の倒壊の危険がないことを確認し、自宅や隣接建物の2階以上に避難すること。



既に浸水が始まっているときや夜間の避難は危険！無理に避難所などへ避難せず、建物の2階以上垂直避難。

立退き避難について

市が指定している避難所に行くことだけが避難ではありません。立退き避難は以下の行動があります。普段からどこへ避難するか家族で決めておきましょう。

① 市が指定した緊急避難場所や避難所へ立退き避難

開設情報を確認し、避難しましょう。



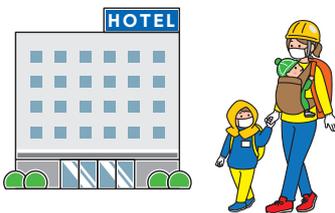
② 安全な親戚・知人宅へ立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。



③ 安全なホテル・旅館へ立退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。



避難するときは

① 歩きやすい服装で

長靴は水が入ると動けなくなるので避けましょう。



② 側溝や、マンホールに注意

傘など棒状の物で足元に危険がないか確認しましょう。



③ 冠水危険箇所要注意！

線路などの下をくぐる地下道路（アンダーパス）は急激に水位が上がる危険な箇所です。

